

令和7年度 福島県立須賀川桐陽高等学校入学者選抜 前期選抜募集要項

福島県立須賀川桐陽高等学校
〒962-0012 福島県須賀川市陣場町128
電話 (0248) 75-2151

1 募集定員

- (1) 特色選抜
全日制の課程 普通科 定員200名の15%程度とする。
数理科学科 定員40名の40%程度とする。
- (2) 一般選抜
全日制の課程 普通科 定員200名から、特色選抜において合格と判定された者の数を除いた数とする。
数理科学科 定員40名から、特色選抜において合格と判定された者の数を除いた数とする。

2 アドミッション・ポリシー

- (1) 高い学習意欲と明確な目的意識を持ち、人生を意欲的に切り拓こうとする生徒を募集します。
- (2) 英知と知的好奇心にあふれ、STEAM教育や探究活動をとおして主体的に真理の探究に挑む生徒を募集します。
- (3) やさしさと思いやりの心を持ち、他者と協力し合って高みを目指すことができる生徒を募集します。
- (4) 自らの考えを人にしっかりと伝え、他者の考えを受けとめることができる生徒を募集します。

3 出願資格

出願資格については、次の(1)の条件を満たす者とし、特色選抜への出願資格については、(1)に加えて(2)の条件も満たす者とする。

- (1) 令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱に示した「第1 入学者募集」の「2 出願資格」を満たす者(令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱1ページ参照)
- (2) 後掲する10選抜方法・選抜資料の中で示す特色選抜における「志願してほしい生徒像」を踏まえ、当該学科を自ら志願する動機・理由が明白かつ適切である者

4 通学区域

通学区域は、「福島県立高等学校の通学区域に関する規則」による。

- (1) 普通科 隣接する通学区域から出願して入学が許可される者は、定員の20%以内とする。
- (2) 数理科学科 県下一円とする。

5 併願の取扱い

- (1) 本校のみを志願する場合に限り、特色選抜と一般選抜のいずれか又は両方に出願することができる。特色選抜と一般選抜の両方に出願する場合、一般選抜で出願する学科は、特色選抜で出願した学科と同じ学科又は異なる学科へ出願することができる。
ただし、特色選抜と一般選抜で異なる学科に出願することができるのは本校普通科の通学区域、又は隣接する通学区域から出願する者に限る。
- (2) 特色選抜の出願は、1学科のみとし、第二志望は認めない。
- (3) 一般選抜の出願において、数理科学科を志願する者については、本校普通科の通学区域、又は隣接する通学区域から出願する者に限り、本校の普通科を第二志望とすることを認める。
普通科を志願する者については、数理科学科を第二志望とすることを認めない。

6 出願方法と出願に必要な書類

- (1) 中学校卒業後及び卒業見込の者は、在学（出身）中学校長を通して、本校校長に出願する。
- (2) 上記(1)以外の者は、直接、本校校長に出願する。
- (3) 中学校卒業後及び卒業見込の者の出願に必要な書類は下記のとおりとする。
 - ① 「令和7年度前期選抜入学願書」（県教育委員会所定のもの）
 - ※ 入学検定料として 2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。
 - ただし、志願者において消印しない。
 - ② 「令和7年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書」
 - ただし、平成31年3月末日までに中学校を卒業した者については、提出を免除することができる。
 - なお、提出期間は**令和7年2月14日（金）から2月17日（月）**までとし、受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
 - ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。
 - ③ 「特色選抜志願理由書」（本校所定のもの）
 - ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。
 - ④ 「前期選抜受験票」用紙（県教育委員会所定のもの）
 - ⑤ 「入学検定料納付済証明書」用紙（県教育委員会所定のもの）
- (4) 上記(1)以外の者の出願に必要な書類は下記のとおりとする。
 - ① 「令和7年度前期選抜入学願書」（県教育委員会所定のもの）
 - ※ 入学検定料として 2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。
 - ただし、志願者において消印しない。
 - ② 「特色選抜志願理由書」（本校所定のもの）
 - ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。
 - ③ 「健康診断書」（令和7年1月以降に医師の診断を受けたもの）
 - ただし、文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については提出を免除することができる。
 - ④ 「履修証明書」、「学習成績証明書」
 - ただし、やむを得ない事情がある場合はそれに代わるもの。
 - ⑤ 「前期選抜受験票」用紙（県教育委員会所定のもの）
 - ⑥ 「入学検定料納付済証明書」用紙（県教育委員会所定のもの）
- (5) 入学願書に記載した事項に虚偽があるとき、また所定の手続きを経ないで、他通学区域から出願したときは、願書の受付を取り消すことがある。
- (6) 出願の取消しについては、「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」による。

7 出願期間と受験票等の交付

- (1) 出願期間 **令和7年2月4日（火）から2月7日（金）**までとする。
- (2) 受付時間 午前9時から午後4時までとし、出願最終日は、午前9時から正午までとする。
県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、890円の切手を貼付した返信用封筒（長形3号）を同封の上、令和7年2月7日（金）正午までに必着とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。
- (3) 受験票等の交付 出願手続きの終了後、受験番号を記入した受験票及び入学検定料納付済証明書を交付する。
志願者は、交付された入学検定料納付済証明書については、写しをとっておく。

8 出願先変更

志願者は、**令和7年2月10日（月）から2月13日（木）**までの期間内で、1回に限り、出願先及び出願した選抜を変更することができる。
受付時間は、出願の場合と同じである。
ただし、祝日は受け付けない。
手続きについては、「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」による。

9 自己申告書の提出

「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱 第2 前期選抜」の「9 自己申告書の提出」に該当する者で、提出を希望する場合は、次の方法により提出することができる。

- (1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、110円切手を貼付した返信用封筒（長形3号）を同封する。
- (2) 提出期間 **令和7年2月14日（金）から2月17日（月）**までとする。
郵送の場合には、2月17日（月）の消印有効とする。
- (3) 受付時間 持参の場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

10 選抜方法・選抜資料

(1) 特色選抜

特色選抜志願理由書、調査書の審査結果、学力検査の成績及び特色選抜に係る面接（以下「特色面接」という。）を資料として、さらに実技（普通科）、（以下「特色検査」という。）の結果を併せて資料として選抜を行う。

① 普通科

志願してほしい生徒像

「英知」の校訓の下、知性豊かで主体的に問題解決に取り組み、自己実現を図ろうとする人間の育成を目指し、次のような生徒を求めている。

「学習の記録」が優秀で、上級学校への進学を希望し、本校が指定する競技・部活動、(バスケットボール【男】，バレーボール【女】，剣道【男女】，野球【男】，硬式テニス【男女】※，バドミントン【男女】，吹奏楽【男女】)において中学校における部活動や地域のクラブ活動等に所属し、顕著な実績または高い能力があり、入学後も部活動を継続し、学校生活全般においてリーダーとして活躍が期待できる者 ※硬式テニスにおいては、中学校時ソフトテニスの実績も対象とする。

学力検査	特色選抜 志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料 の満点
5教科とする。 学力検査の250点満点とする。	本校普通科への志望の動機、高校生活への抱負、卒業後の進路希望等について、志願理由書の指示にしたがって本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は25点満点として、合計160点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や部活動における高い能力等について、自らの考えを伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、40点満点とする。	実技を実施する。 実技については、対象とする部活動に関する各種技能や基本的な身体能力をみる。 実技については50点満点とする。	全体の満点は、500点とする。

② 数理科学科

志願してほしい生徒像

「英知」の校訓の下、課題研究を中心とした探究活動を通し、思考力や創造性を育む教育を行っており、知性豊かで主体的に問題解決に取り組み、自己実現を図ろうとする人間の育成を目指し、次のような生徒を求めている。

(ア) 「学習の記録」が優秀で、本校入学後も高い学習意欲と明確な目的意識を持ち、理系の国公立・私立の四年制大学への進学を志望する者、または、文系の国公立・私立の四年制大学への進学を志望する者で理系科目にも興味・関心のある者

(イ) 学校外での学習面に関するコンテスト・コンクール等へ参加しており、主体的に学習に取り組む意欲と向上心を持つ者、または、英語検定・漢字検定・数学検定の3つの検定のうち、いずれかの検定で3級以上を取得しており、主体的に学習に取り組む意欲と向上心を持つ者

学力検査	特色選抜 志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料 の満点
5教科とする。 傾斜配点を実施し、数学・理科の2教科の得点をそれぞれ1.5倍して、学力検査の満点は300点とする。	本校数理科学科への志望の動機、高校生活への抱負、卒業後の進路希望等について、志願理由書の指示にしたがって本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定2倍とし、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は65点満点として、合計260点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や中学校において積極的に取り組んだこと等について、自らの考えを伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、40点満点とする。	実施しない	全体の満点は、600点とする。

(2) 一般選抜

調査書の審査結果及び選抜のための学力検査の成績を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜する。

① 普通科・数理科学科共通

学力検査	調査書	一般面接	学力検査と調査書の成績の比重
5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組は点数化しないが、内容は精査する。	実施しない。	同等とする。

11 学力検査の日時及び会場等

(1) 日時 令和7年3月5日(水) 午前9時～午後3時10分

(2) 会場 本校

(3) 日程

① 受付	8:00 (予定) ~	8:30	(場所 生徒昇降口)
② 諸注意	8:35 ~	8:45	
③ 学力検査	9:00 ~	15:10	
④ 諸連絡	15:10 ~	15:20	

9:00	9:50	10:10	11:00	11:20	12:10	13:10	14:00	14:20	15:10	15:20
国語	休	数学	休	外国語 (英語)	昼食	理科	休	社会	諸連絡	
(50分)	(20分)	(50分)	(20分)	(50分)	(60分)	(50分)	(20分)	(50分)	(10分)	

(4) 持参物 受験票、上ばき、昼食、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、コンパス、定規（ただし、下敷、分度器（分度器機能を有する定規を含む）は使用できない。）

12 特色面接・特色検査の日時及び会場

(1) 日時 令和7年3月6日(木) 午前9時～

(2) 会場 本校

(3) 日程

【普通科】

① 受付	8:15 (予定) ~	8:30
② 諸注意	8:35 ~	8:45
③ 特色面接及び実技試験	9:00 ~	

【数理科学科】

① 受付	8:15 (予定) ~	8:30
② 諸注意	8:35 ~	8:45
③ 特色面接	9:00 ~	

(4) 持参物

【普通科】
受験票、昼食、上ばき
「バスケットボール」を希望する者はバスケットボールシューズ、「バレーボール」を希望する者はバレーボールシューズとサポーター等、「剣道」を希望する者は竹刀・剣道具一式・剣道着・袴、「野球」を希望する者は外用運動シューズ、「硬式テニス」を希望する者は硬式テニス用ラケット（持参できない場合は貸し出しする）と体育館シューズ、「バドミントン」を希望する者はラケットとバドミントンシューズ、「吹奏楽」を希望する者は演奏楽器（持参できない楽器の場合は、事前に本校に問い合わせること）と楽譜（任意の曲を2分程度演奏できる楽譜とする。コンクール等で使用した曲の一部分でも可とする。）をそれぞれ持参する。さらに運動部を志願する者は、各中学校指定の体操着も持参する。

【数理科学科】
受験票、上ばき

13 合格者発表

- 令和7年3月14日(金) 正午以降に本校で発表する。
- 合格者に対して、合格通知書を交付する。合格者は、受験票を持参の上、本校所定の場所で同日午後2時まで合格通知書を受領すること。 ※ 合格通知書交付後、制服の採寸を行う。
- 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。
- 中学校長の求めに応じて、特色選抜と一般選抜のいずれで合格したのかが分かる合格者一覧を提供する。
提供日時 令和7年3月14日(金) 合格者発表後から午後3時まで 提供場所 職員玄関

14 追検査等の実施

追検査等の受験資格がある志願者は、下記の通りとする。

- ① インフルエンザ等学校感染症に罹患（新型コロナウイルス感染症を含む）した状態にあり、検査等の全部又は一部を欠席した者
- ② インフルエンザ等学校感染症以外の疾病や負傷等（月経随伴症状等を含む）により、やむを得ず検査等の全部又は一部を欠席した者
- ③ 試験会場に向かう途中の事故・事件等に巻き込まれた場合や非常災害による交通遮断等、やむを得ない事由により検査等の全部又は一部の欠席を余儀なくされた者

なお、「インフルエンザ等学校感染症」とは、学校保健安全法施行規則第18条に定められた「学校において予防すべき感染症」を指すものとする。また、上記②、③の追検査等受験の可否については、本校校長と県教育委員会が協議し判断する。

追検査等を実施する選抜は、特色選抜及び一般選抜とし、当該受験者を他の受験者と併せて合否判定の対象とする。

(1) 追検査等の日時及び会場

- ① 日 時 令和7年3月11日(火) 午前9時～
- ② 会 場 本 校

(2) 日程

追検査等については、出願と受験の状況によって下表のA～Gの7パターンがある。それぞれのパターンにおける日程は以下のとおりとする。なお、受験者数によって終了時間が変わるため、日程の詳細は前日までに該当者に連絡する。

	出願状況	前期選抜受験状況		追検査等
		学力検査【1日目】	特色(面接・検査)【2日目】	
A	一般選抜のみ	欠席		学力検査のみ
B	特色選抜のみ	欠席	受験	学力検査のみ
C	特色選抜のみ	受験	欠席	特色面接・特色検査※
D	特色選抜のみ	欠席	欠席	学力検査及び特色面接・特色検査※
E	一般選抜と特色選抜の併願	欠席	受験	学力検査のみ
F	一般選抜と特色選抜の併願	受験	欠席	特色面接・特色検査※
G	一般選抜と特色選抜の併願	欠席	欠席	学力検査及び特色面接・特色検査※

① 日程表 (A～Gのパターン別に記載)

A	受付	8:15(予定)～	8:30
B	諸注意	8:35～	8:45
E	追検査(学力検査)	9:00～	14:45
	諸連絡	14:45～	14:55
	受付	8:15(予定)～	8:30
	諸注意	8:35～	8:45
D	追検査(学力検査)	9:00～	14:45
G	諸連絡	14:45～	14:55
	特色面接・特色検査※	15:00～	
	*特色面接、特色検査の順に実施する		
	受付	14:30(予定)～	14:40
C	諸注意	14:40～	14:50
F	特色面接・特色検査※	15:00～	
	*特色面接、特色検査の順に実施する		

※ 特色検査は普通科特色選抜出願者のみ実施(数理科学科特色選抜出願者は特色面接のみ実施)

※ 早退等により検査等の一部を欠席した志願者の日程については、在学(出身)中学校を通して連絡する。

② 追検査（学力検査）日程

9:00	9:50	10:05	10:55	11:10	12:00	12:50	13:40	13:55	14:45
国語	休	数学	休	外国語 (英語)	昼食	理科	休	社会	
(50分)	(15分)	(50分)	(15分)	(50分)	(50分)	(50分)	(15分)	(50分)	

なお、非常災害による交通遮断等が追検査当日まで及ぶ場合は、追検査の日時を別に設定する。

(3) 追検査等受験の手続き

インフルエンザ等学校感染症（新型コロナウイルス感染症を含む）に罹患した状態にあり、検査等の全部又は一部を欠席した者で、志願者本人が追検査等の受験を希望する場合、追検査等受験願に医師の診断書等、医療機関の受診が分かる書類を添付し、**令和7年3月7日(金)午後4時まで**に本校校長へ提出する。その場合、在学（出身）中学校長は、事前に本校校長に連絡する。

追検査等の受験資格が認められた者に対して、追検査等受験許可証を交付する。

(4) 定員について

定員枠については、募集定員の外枠とはしない。

(5) その他

学力検査の際、インフルエンザ罹患者（新型コロナウイルス感染症を含む）や体調不良者の別室受験についてはこれまでどおり認める。

また、学力検査において、受験者が解答を開始した教科については、追検査（学力検査）を受験できない。

15 その他

前期選抜の一部が未完了となった志願者は「一部未完了となった選抜の意思連絡書」を令和7年3月7日（金）午後4時まで本校校長へ提出する。その場合、在学（出身）中学校長は、事前に本校校長に連絡する。その際、「一部未完了となった選抜の意思連絡書受領書」を交付する。